

接合菌研究会 生きる化石「接合菌類」の多様性から読み解く菌類の陸上進出と繁栄

2015年6月20日～21日 菅平高原実験センター

参加者：河合忍・佐藤大樹・鈴木佐和子・瀬戸健介・高島勇介・出川洋介・徳増征二・広瀬大・星野保・升本宙・山田宗樹・山本航平

プログラム：

20日（土曜）午後の部

はじめに

14:00-14:30 出川 生きる化石「接合菌類」の研究の意義と本研究プロジェクトの概要

陸上進出への道1「ツボカビ～接合菌」

14:30-15:30 瀬戸 ツボカビの分類体系と鞭毛・細胞分裂装置 SPB の多様性

15:30-16:30 河合 中心体情報から読み解く真核生物の大進化

16:30-17:00 鈴木 真正粘菌の中心体 DNA について

20日（土曜）夜の部

生理的特性と分布

19:00-20:00 星野 寒冷地への適応 南極より記録された *Rhizopus* について

20:00-20:15 出川 熱帯への適応 ヒトアイランド都市のドブネズミ糞生菌相について

接合菌類と動物

20:15-21:15 佐藤 日本産ハルペラ目の多様性解明に向けた展望

21:15-21:30 陶山 直翅目の腸内外両生接合菌類について

【懇親会】

21日（日曜）午前の部

陸上進出への道2「接合菌～二核菌」／ 接合菌類と植物

9:00-10:00 山本 アツギケカビ目の多様性と菌根の起源

10:00-11:00 高島 菌根の確立に内生細菌は寄与したか？

11:00-12:00 広瀬 菌根性の新規クレードの新属？ *Mucororhizomyces*

12:00-12:05 山田・升本 新門 Entorrhizomycota とは何か？

総合討論

12:05-13:00 総合討論、徳増先生よりのコメント

13:00 解散